

## 市内 25 地区の通いの場マップ作成報告

### 1. 地区別における通いの場マップの作成

高齢者支援センターに配置されている 24 人の生活支援コーディネーターと連携し、市内 25 地区別に通いの場マップを作成。年に 1 回通いの場マップを更新する。

別紙 1 のとおり（25 地区のうち 3 地区を抜粋して添付）

### 2. 通いの場マップの活用方法

- 通いの場の開催場所を見える化することで、通いの場の空白地帯が把握できる。
- 生活支援コーディネーターが、地域住民に対して通いの場について情報提供することができる。
- 当面の間は内部資料として活用する予定であるが、今後は、通いの場以外にも配食サービスなどの生活支援サービスの情報も掲載することを考えており、ケアプラン作成や地域ケア会議でインフォーマルサービスを位置づけるための参考資料となる。